# まえがき

「リテラシー（literacy）」とは，「特定分野に関する知識・能力」のことを意味します。ですから，本書のタイトルにある「コンピューターリテラシー」とは，「コンピューターを道具として自由に使いこなす技術」という意味です。最近では，パーソナルコンピューター（パソコン）とインターネットを使って情報を収集し，文書や表を作成したりプレゼンテーションを行ったりすることは必須となってきています。

そこで，本書の目的は，Windows 10 と Windows 10 上で動作する代表的なアプリケーションソフトの基本的な操作法や使用法をわかりやすく解説することです。このために，Windows 10 の操作法からワープロソフト・表計算ソフト・プレゼンテーションソフト・WWW ブラウザ・メールソフトの使用法に関する説明をコンパクトにまとめました。特に，画面イメージを多数取り込み，初心者が実際にパソコンを操作する際に，とまどわないように工夫しました。さらに，大学などの授業で使用することを考慮して，章末に多数の演習問題を用意しました。大学の授業では，半期で使用するテキストとしてちょうど良い分量ではないかと思います。

本書の紙面はすべて，本書で解説しているワープロソフト（Microsoft Word）を使用して作成しました。いろいろなアプリケーションソフトの実行画面を Word 文書中に取り込んで，編集しました。このように，ワープロソフトを使用すると，かなり複雑な文書でも作成することができます。本書で取り上げた表計算ソフトなどにも，ここで解説していること以上にさまざまな機能があります。本書が，それぞれの人が自分の目的に合ったパソコンの使用法をマスターするための足がかりとなれば幸いです。

最後に，本書を出版する機会を与えてくださり，完成までに多くの助言をいただいた共立出版㈱の吉村修司氏，稲沢会氏，大谷早紀氏に心より感謝いたします。

2016 年 3 月

著　者